

古紙回収の充実とふれあい 収集での古紙回収を

日本共産党
広垣 栄治



■ゴミ収集車

問
(議員)

他市では、決まった日時に公園や学校で古紙などを回収する移動式拠点回収をしている。本市でも、古紙回収が行われていない地域のために、移動式拠点回収を導入してはどうか。また、古紙はまとまると重く、特に高齢者は古紙を出すことに困っていると聞く。可燃ごみの個別収集サービスであるふれあい収集でも、古紙回収をしてはどうか。

答
(市側)

公園や学校で行われる移動式拠点回収は、安全面の確保や利用者との調整などに課題がある。現在、分庁舎1で第3日曜日に古紙回収などを行っているが、他の公共施設での開設も含め、新たな回収場所の設置に向け検討している。今後は、未回収地域の実態把握後、地域の声を聞き、回収方法や体制も検討していく予定である。ふれあい収集では、今後、可燃ごみ以外の古紙などの収集も含め、継続したサービスの提供に向け、調査研究していきたい。

その他の
一般質問

放課後児童クラブについて/動物の愛護及び管理に関する施策について



一
般

質

問

9月定例会では、16名の議員が行政全般について、市長などの執行機関に対し、さまざまな角度から質問しました。
ここでは、その質問の一部を掲載します。

放課後児童クラブの 運営の取り組みは

平成西山クラブ
白石 多津子



■学校に集まる児童

問
(議員)

放課後児童クラブは、施設面積のみを考えるのではなく、学校敷地内への建築や、待機児童を出さないことなどの課題とのバランスが大切だと考える。第2期長岡京市子ども・子育て支援事業計画を踏まえ、学校敷地内への設置や、待機児童を出さない方針を守りながら運営していくには、市としてどのような取り組みが有効だと考えているのか。

答
(市側)

施設の老朽化や狭あい化などに対し、学校敷地内で順次建て替えている。また、学校敷地内への設置は、学校のグラウンドが利用でき、施設内外の活動の組み合わせが可能となり大きなメリットである。施設面積のみにこだわらず、児童や保護者にとって必要な保育をどのように提供するかを考えることが重要である。学校敷地内への設置と待機児童を出さない方針を守るため、学校と連携し、引き続き放課後児童クラブの運営を行っていききたい。

その他の
一般質問

在宅医療・介護連携推進事業について

一般質問ってなに？
一般質問とは、**行政事務全般**について、議員が疑問に思ったことなどを質問することです。
議案とは関係なく、**自由に質問できる**ことが特徴です。
ぜひ、傍聴にもお越しください。



まちづくりに 若者世代の声を反映を

会派に所属しない議員
寺嶋 智美



■若者世代

問（議員） 人口減少に対応し、若い世帯が住みたくなる地方の創出が必要である。若い世帯を呼び込むには、若者たちの声が地域や市制に反映されることが重要である。若者が住みやすいまちづくりに関して、若者たちの声を反映させるために、市ではどのような取り組みを考えているのか。

答（市側） 本市では、広く意見を聞く機会として、対話のわ、審議会、アンケートや各種SNSなど思いつく限りの手段をとっているが、10代、20代からの反応は薄い。現在、（仮称）自治振興条例の策定に向けて、自分ごと化会議を開催し、本市の自治の在り方を模索している。また、参加者のうち、無作為抽出の10代、20代が3分の1を占めるため、若者のまちづくりへの意見に期待している。今後若い世代の視点や関心を意識したSNSなどの充実と合わせ、他市の取り組みを参考に工夫を重ねたい。

その他の
一般質問

JR長岡京駅東口の再開発に関して/文化芸術でまちづくり・生涯学習環境の充実に関して

ワンストップ窓口の 導入は

会派に所属しない議員
西條 利洋



■ワンストップ窓口

問（議員） 本市では、例えば、出生に関連する届けを行うために複数の窓口に行く必要がある。手続きによる市民負担の軽減を図るために、庁舎建て替えのタイミングに合わせて、ワンストップ窓口とオンライン申請を導入すべきと考えるがどうか。

答（市側） 新庁舎では、1期庁舎の1階から3階に窓口機能を集約し、各フロアにおいて1つの窓口で複数部署の手続きを完成させるフロアストップの考えで、来庁者の負担軽減を検討している。あわせて、タブレット等の入力機能を利用した申請書への記入負担の軽減や、窓口の混雑状況などが自分のスマートフォンなどで確認できる発券機の導入など、来庁者の利便性の向上を図りたい。新庁舎完成に向け、今後「書かない、待たない、行かなくてもよい市役所」を目指し、引き続き市役所窓口の利便性とオンライン手続きの推進に取り組んでいきたい。

その他の
一般質問

認可外保育施設について/路上喫煙問題について/小倉橋について

「新型コロナウイルス感染症対策特別委員会」を開催

9月10日に新型コロナウイルス感染症対策特別委員会を開催しました。

本市での新型コロナウイルス感染者の状況や、ワクチン接種の状況について確認を行うとともに、希望される方は必ず接種する機会が確保されることを確認しました。

また、新型コロナウイルス感染症対策特別委員会の要録が、ホームページ上で御覧いただけるようになりました！なお、9月10日の要録はまだ御覧いただけません。準備ができ次第、随時更新してまいりますので、今少しお待ちください。

この情報は市議会公式 Facebook でもお知らせしています！ぜひフォローして、投稿をチェックしてください！



特別教室の空調設置 状況や今後の対応は

平成西山クラブ
上村 真造



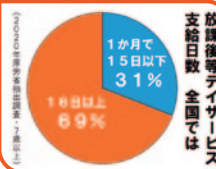
■長岡第四小学校

問（議員） 小中学校において熱中症対策などの視点から、冷暖房設備などの整備を積極的に推進する必要があるが、普通教室のみならず、特別教室についても順次整備を進めていく必要があると考える。本市の全小中学校で特別教室は何教室あり、空調が入っている教室はどれだけあるのか。また、特別教室への設置について、市はどのように考えているのか。

答（市側） 令和2年9月現在、小中学校にある特別教室は、177教室あり、113教室に空調を設置済みで、設置率は63・8%である。これは、児童生徒が1日の大半を過ごす普通教室に優先的に設置を進めた結果、一定数の特別教室には空調が未設置である。また、建て替えや改修工事の際に、特別教室に空調を設置することで、学校間で設置率に差があり、安全で良質な教育環境を提供していきたい。

放課後等デイサービスの 利用日数と在り方は

日本共産党
小原 明大



■放課後等デイサービス支給日数

問（議員） 放課後等デイサービスの利用日数について、京都府内の多くの市町村では週5日まで利用可能なため、本市でも週3日から週5日にしてほしいとの陳情があった。本市も事業所数的に可能であれば週5日にしてはどうか。また、保護者から学校を休むと利用できないとの声を聞いたがどうか。

答（市側） 本市では、相談支援事業所で家族の状況なども含めた児童一人一人の状態やニーズなどを丁寧に聞き取り、総合的に勘案し、障がい児支援利用計画を作成している。そのため、一律に週5日までの利用を可能とするのではなく、個々のケースに応じて対応している。また、学校に登校しないと利用できないかという利用の在り方についても、計画に基づき関係機関で十分に情報共有、協議し判断している。今後も利用者が、ためらいを感じずに相談しやすい体制の充実を図っていききたい。

その他の一般質問 コロナ禍の生活支援対策について/災害対策基本法改正を受けて「公園にトイレを」の願いについて

ワクチン未接種者への 接種希望の意思確認は

日本共産党
浜野 利夫



■ワクチン接種

問（議員） 一人一人の市民の命、安全を思いやる市政運営において、新型コロナウイルスワクチンの接種を希望しながら、手を上げなければ放置されることにならないためにこそ、市役所の役割がある。先行的に予約と接種が行われてきた65歳以上の高齢者において、現在、ワクチン未接種だが接種を希望する人に対し、民生委員への協力要請や、行政機能フル活用して意思確認を行ってこそ、一人一人の市民を守る行政への信頼になると考えるがどうか。

答（市側） 新型コロナウイルスワクチンの接種は、強制ではないため、未接種者のなかで接種希望の意思の有無を確認することは困難と考えている。民生委員の方々には、独居の高齢者にワクチン接種の周知をしていただくなど、すでに協力をいただいている。今後は、介護事業所や自治会などの協力も得たい。一方で、ワクチン接種について周知していきたい。

長岡京病院への右折車両 の現状把握と対応は

輝(かがやき)
宮小路 康文



■混雑する車両

問（議員） 既に移転した長岡京病院により、天神通りからの右折進入車の影響があると住民からの声を聞いたが、現状はどうか。また、長岡京病院前から天神通りまでの道路幅が狭く、特に天神通りから侵入する道は、交差点に一旦停止の車があると交差できない。停止線位置を下げるなどの対応が必要と考えるがどうか。

答（市側） 長岡京病院移転後、病院前の市道と天神通りの交通量は増えている。市では、長岡京駅前線整備事業により天神通りの4車線化を進めており、当該交差点を含む第5工区の整備は、現在整備中の第4工区の進捗を踏まえ着手を予定している。また、病院前の市道の停止線が天神通りの直前に位置し、円滑な交通を妨げているため、今後、停止線を南側に引き直してもらおうよう、向日町警察署に要望していきたい。

その他の一般質問 神足小学校北校舎の設備について/ゴミの減量について

その他の一般質問 続「8万市民の生活安定確保が最優先」の基本姿勢からの乖離について/コロナ影響拡大深刻化の下水道使用料2割値上げについて/「教育の機会均等」「義務教育は無償」の憲法原則への認識と教育費の負担軽減について

デシディムの導入を

輝(かがやき)
富田 達也



■デシディムとは

問(議員) 他市で、オープンデータの活用などを通して、市民が課題を発見、共有し、新たな施策を提案するためのオンライン参加型プラットフォーム、デシディムというシステムの運用が始まった。オンライン上で事業や施策について、市民から意見やアイデアを募り、議論できるシステムの導入は、市民参画をより推し進めるために必要なインフラだと考えるが、デシディムの導入についてはどうか。

答(市側) 事業や施策を立案・実施する過程で、市民から多様な意見やアイデアを募ることは、協働という点において非常に重要であり、市民アンケートなどで意見聴取している。また、コロナ禍や社会のデジタル化を踏まえ、オンラインによる市民参画は有効と認識しているが、デシディムシステム以外にも様々なシステムがあるため、どのような手法が有効か、他市の事例も参考に調査研究していきたい。

その他の
一般質問 保育行政

コミュニティ・スクールの導入を

平成市民クラブ
中小路 貴司



■コミュニティ・スクール

問(議員) 学校運営協議会を設置し、学校運営や学校の課題に対し、広く保護者や地域が参加できるコミュニティ・スクールの仕組みは、他市町村でも設置が増加している。近年の予測不可能で困難な状況下において、安全・安心な学校づくりを進めるためには、より一層、地域との協働は欠かせないと考える。コミュニティ・スクールの導入に向け、本市も積極的に取り組むべきと考えるがどうか。

答(市側) コミュニティ・スクールの導入は、学校と地域が力を合わせ学校運営に取り組む、地域とともにある学校づくりへの有効な仕組みと考える。これまで学校評議員制度など、保護者や地域住民の意向を把握・反映し、協力を得るなど、地域ぐるみの教育活動を充実させてきた。既存の制度も活用しながら、来年度からの導入を目指し、学校の実態に合った仕組みとする方向で検討していきたい。

その他の
一般質問 持続可能な社会づくりに関して

～この言葉ってどういう意味?～ 語句解説コーナー



抗原検査

検査したいウイルスの抗体を用いてウイルスが持つ特有のタンパク質(抗原)を検出する検査方法です。精度はPCR検査より劣りますが、短時間で結果が出る、特別な検査機器を使わずに検査ができることから、速やかな判断が必要な場合に用いられることがあります。

带状疱疹(たいじょうほうしん)

体内の水痘・带状疱疹ウイルスが活動を再開することで発症する病気です。はじめて水痘・带状疱疹ウイルスに感染したときは、水疱瘡として発症します。水疱瘡が治ったあとも、ウイルスは体内の神経節に潜んでいます。免疫力が低下するとウイルスが再び活動を始め、神経に沿って移動し、皮膚に到達して帯状に痛みや発疹が出る带状疱疹を発症します。

放課後等デイサービス

障がいのある小・中・高校生が放課後や長期休暇中に通うことができる施設のことです。家や学校以外の居場所や友だちをつくることで、障がい児の学童とも表現されます。

デシディム(decidim)

オンライン上で施策について市民から意見やアイデアを募り、議論できるオンライン意見交換システムのことです。寄せられた声に別の市民がコメントを書き込むなど、投稿者同士も意見交換できる仕組みです。意見に対するフィードバックが行え、徐々に議論を活性化させていくことができます。

エッセンシャルワーカー

私たちが日常生活を維持していくために、なくてはならない職業に就いている人々を意味します。医療・福祉や保育、運輸・物流、小売業、公共機関などが該当するとされます。

ワクチン接種の現状と今後の見通しは

平成市民クラブ
三木 常照



■集団接種の様子

問（議員） 新型コロナウイルス感染拡大を抑制するには、一日も早くワクチン接種希望者への接種完了が重要であると考えます。そこで、ワクチン接種の予約状況や摂取状況はどうか。それぞれの年齢層の予約受付の開始時期や、接種の終了見込みはどうか。

答（市側） 8月下旬のワクチン接種状況について、65歳以上は国や京都府の接種率を上回っており、市民全体では、おおむね国や府と同程度です。基礎疾患をお持ちの方やエッセンシャルワーカーについては、希望者への接種は完了している。64歳から40歳までについては、順次予約を開始しており、30歳代以下については、ワクチン供給の見込みが確認でき次第、順次案内していく。接種終了の見込みについては、本市が希望するワクチン供給が確保されるようであれば、11月末までに希望者全員への接種が終了できるよう、様々な対策を講じている。

その他の
一般質問

ひきこもり支援に関して/長岡京市営自転車駐車場に関して

コロナ禍における生活困窮者対策は

会派に所属しない議員
小谷 宗太郎



■上下水道料金などの減免を

問（議員） 若い世帯を中心に、コロナ禍において予定していた収入がテレワークや時短勤務などによって減り、ローンの支払いが苦しくなっている話をよく聞く。そこで、収入が減少した生活困窮者に対し、申請すれば上下水道料金の減免や学校給食を無料化するなど、国や府の制度に加え、市独自の対策もしていくべきと考えますがどうか。

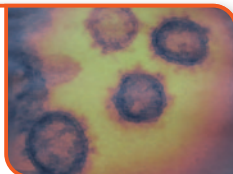
答（市側） 生活困窮者対策への各支援制度において、コロナ禍で要件緩和された住居確保給付金や特例措置された緊急小口資金などを通じ、コロナ禍の影響を受けている方への生活の下支えはできていると考える。また、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金により、追加支援に努めている。コロナ禍により所得減少の状況などがあることは認識しているため、引き続き感染状況や経済影響などを注視し、必要な手立てを行っていきたい。

その他の
一般質問

阪急長岡天神駅周辺整備事業と高架化事業について

検査の大幅実施による新型コロナウイルスの抑止を

日本共産党
住田 初恵



■新型コロナウイルス

問（議員） 新型コロナウイルス感染拡大の抑止のため、学校や保育園、高齢者施設などで、毎週の抗原検査や、検査を行う企業へ補助金を出すなどの支援が必要と考えます。また、不安な市民は誰でも検査が受けられるよう、市が抗原検査キットを準備し、配布できるようにすることが必要と考えますがどうか。

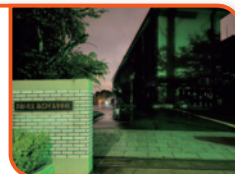
答（市側） 学校や職場などでの頻回、定期的な検査については、京都府実施の施設従事者などを対象とした検査の有用性などの検証がまず必要であり、市として今すぐに実施する考えはない。ただ、保健所の検査体制もひっ迫しているため、クラスターが起これば、迅速な検査によるクラスターの封じ込めが必要と考えます。抗原検査キットの活用も含め、保健所と連携した検査の実施を現在協議中であり、整い次第、取り組んでいきたい。

その他の
一般質問

中等症は「自宅療養」という国の方針に関して/長岡第四小学校の建て替えについて

西乙訓高校の避難所開設の経緯は

日本共産党
二階堂 恵子



■西乙訓高校

問（議員） 8月14日の大雨時、長岡京市にも高齢者等避難の発令と避難所の開設が、午後4時30分に行われた。その後、西乙訓高校が高齢者等避難所から避難所として開設されたことは、地域の自主防災会など多くの住民に、今後の安心を与えるものと考えられる。しかし、西乙訓高校での避難所開設は、遅い時間であったため、既に就寝し、開設を知らないままの人もいた。どのように、西乙訓高校での避難所開設が決定されたのか。

答（市側） 大雨時は、災害警戒本部において、気象台発表資料や雨雲の動き、河川の水位、土壌雨量指数などの推移を確認している。今回は、未明から明け方にかけて激しい雨が降る恐れが高まり、避難指示を発令する可能性も出てきたため、西乙訓高校の開設も決定した。今後も、その時々状況を鑑みて避難所開設の判断を適切に行っていきたい。

その他の
一般質問

各地の大規模な土砂災害に関して/加齢性難聴の方への補聴器補助制度を

北部地域の交通ネットワークの充実を

平成自由クラブ
小野 洋史



■はっぴいバス

問（議員） 北部地域の西の京・井ノ内地区では路線バスがなく、公共交通は、はっぴいバスのみである。7月に井ノ内地区にあった内科医院が休業され、地元住民からかかりつけ病院への通院手段に対する不安の声も聞く。現在、済生会京都府病院の移転に合わせ、はっぴいバスのルート再編など、交通ネットワークの充実を図っているが、北部地域の公共交通について、どのような構想を考えているのか。

答（市側） 現在、はっぴいバスルートの見直し及び市内路線バスの再編について、地域公共交通会議及び同部会で、済生会京都府病院の移転に合わせるべく、一体的な検討をしている。現在の北コースのルートは、西山天王山駅周辺エリアに乗り換えなしに直接アクセスできないが、北部地域の市民の声も踏まえ、移転先の済生会病院へ直接アクセスできるように、ルートを増やす検討を進めている。

その他の
一般質問

宮農支援に関して

带状疱疹の予防接種費用助成制度導入を

公明党
石井 啓子



■带状疱疹ワクチン接種を

問（議員） 带状疱疹は、多くの人が幼少期に感染した水疱瘡のウイルスが原因で起こり、誰もが発症リスクを抱えている。一旦かかると強い痛みが長期間続き、治療には高額な薬が使用される。带状疱疹予防接種費用を一部助成することにより、患者の減少につながり、医療費削減の費用対効果も大きいと考える。本市の带状疱疹に対する認識と一部助成に対して、どのように考えているのか。

答（市側） 带状疱疹は、水疱瘡を起こすウイルスが、知覚神経に終生潜み、加齢などで免疫力が低下したときに、そのウイルスが再活性化し、知覚神経に沿って痛みを伴う発疹などが出る。予防は、50歳以上への带状疱疹ワクチン接種が有効とされているが、任意接種の公費助成は、法に基づき予防接種に比べ、健康被害の補償が十分でないなどの課題がある。費用助成の導入について、さらに研究していきたい。

その他の
一般質問

企業版ふるさと納税に関して

議会TOPIC

ホームページで議案が公開されます！

令和3年9月定例会から、ホームページで市長提出議案を御覧いただけるようになりました！また、これまで議員提出議案、意見書案・決議案は可決されたもののみを、請願・陳情は議決結果として請願・陳情名と採択状況のみを公開していましたが、今後は議会に上程される日の開会同時刻から、その議案の内容を御覧いただけるようになりました！

市議会ホームページのトップにある「議案・会議結果」の項目からアクセスして、御覧ください！

議員紹介

議長・副議長の紹介や市議会議員の名簿を掲載しています。

定例会等の日程

現在開催が決定している定例会、臨時会及び委員会

市議会のしくみ

市議会と市政の関係や議会運営の流れなどについて

映像配信（ライブ中継・録画配信）

市議会本会議の様子をご覧いただけます。

議案・会議結果

定例会及び臨時会の議案や意見書、会議結果などを公開しています。

議案・会議結果

定例会及び臨時会の議案や意見書、会議結果

→ 市長提出議案 [2021年8月16日]

→ 意見書案・決議案・議員提出議案 [2021年8月16日]

→ 提出された請願・陳情 [2021年8月16日]

→ 議決結果・報告等 [2021年9月]

QRコードからも
アクセスにゃ！



クリックすると…

議会に上程された議案や
会議結果が見られます！

